

令和2年岩国市議会5月臨時会報告

岩国市議会臨時会が、5月13日（水）に開催されました。

臨時会には、岩国市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認についてなど報告3件と、令和2年度岩国市一般会計補正予算（第1号）が提出されました。

補正予算は、新型コロナウイルス感染症に係る対応策として、国の緊急経済対策を受けて実施する事業及び市独自の対応策として実施する事業の必要経費が計上されました。

主なものとして、歳入では、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策を受けて実施する「特別定額給付金給付事業」や「小中学校ICT環境事業」など4事業に係る国庫負担金及び国庫補助金が計上されました。

また、歳出では、国の緊急経済対策を受けて世帯構成員1人につき10万円を給付する「特別定額給付金給付事業」、市独自の支援策として世帯構成員1人につき2万円を上乗せして給付する「いわくに特別応援協力金給付事業」、新型コロナウイルス対策雇用安定補助金、新型コロナウイルス感染症により売上げが急減するなど極めて大きな影響を受けている市内の飲食事業者等に対する助成金、市内小中学校の児童生徒に対する1人1台端末の整備を3カ年分前倒しして実施するための経費など、総額175億2,515万9,000円の補正額が計上されました。

本補正予算は、委員会付託を省略し、本会議で審議した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。